

造幣局職員採用の募集要項

1. 職務内容

明治前後から近時に至る日本近現代史及び貨幣に関する史学等、造幣局に係る史学の専門的知識を踏まえた、以下の広報・博物館業務を行う

- (1) 造幣博物館特別展の展示内容の企画立案等
造幣局の歩み、造幣局の仕事、古今東西の貨幣の歴史を紹介する造幣博物館では、毎年度4回程度特別展を開催することとしており、その展示テーマ、展示内容（レイアウト、解説文）について、他の博物館等への情報収集及び資料貸出申請を含めて企画立案を行うとともに、特別展の解説リーフレットを作成する。
- (2) 造幣博物館における展示品解説
造幣博物館見学者に特別展の展示品のみならず常設の展示品の解説を行う。
- (3) 造幣博物館所蔵品の調査研究、整理及び保存
造幣博物館が所蔵する古今東西の貨幣、金属工芸品、文献図書類について、古文書解説を含めて調査研究を行うとともに、所要の体系に整理し、保存方法等を見直す。
- (4) 造幣博物館等における講演、古文書解説講座及び拓本体験等の実演
造幣博物館の他、市民講座などの場において、造幣局及び貨幣等の歴史等をテーマにした講演並びに造幣局所蔵の古文書の解説講座を行うとともに、拓本体験や鑄造体験等の実演を行う。
- (5) 造幣局職員向け広報誌等への寄稿
造幣局所蔵品の調査研究の成果等について、造幣局職員向け広報誌等へ寄稿する。
- (6) その他
上記の他造幣局職員として必要な業務を行う。

2. 求める人材

- (1) 日本史学のうち、次の専門的知識を有する方
 - ・ 造幣局が創業した明治の前後から、近時に至る日本近現代史
 - ・ 歴史上の各時代における貨幣の機能、通貨制度及び政治経済等、貨幣に関連する歴史的事象
- (2) 高度な専門的知識・経験を有する職員を採用するため、専門性につき能力と経験を有する方、その中でも特に上記職務内容の分野における知識や経験を有する方
- (3) 上記職務内容に関する業務に強い関心と国民への奉仕者として働く熱意を有する方

3. 勤務地

造幣局本局（大阪府大阪市北区天満1-1-79）
※ 業務の都合により転勤を命じられる場合がある

4. 採用予定人数

1名（係員級）

5. 採用予定日

令和4年1月1日

6. 勤務時間等

(1) 勤務時間

9時00分～17時30分（休憩時間12時00分～12時45分）

※ 業務の都合により超過勤務を命じられる場合がある。

(2) 休日

土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）

※ 造幣博物館は、原則通年開館しているため（ただし、年末年始（12月29日～1月3日）及び展示品の入替日等は休館）、業務の都合により休日の振替又は休日勤務を命じられる場合がある。

(3) 休暇

年次有給休暇、夏季休暇その他の特別休暇（有給又は無給）

7. 応募資格等

学校教育法による大学（短期大学を除く。）又は省庁大学校において、学士以上の学位を取得し卒業した者のうち、日本近現代史等の専門的知識を有し、*1)広報・博物館関係及び*2)古文書関係に関する業務について、*3)必要な事務遂行能力を有する者

*1) 広報・博物館関係：博物館（類似する施設を含む）に関する業務をいう。

*2) 古文書関係：博物館（類似する施設を含む）における古文書の解読を含めた調査研究及び古文書講座等における講演に関する業務をいう。

*3) 必要な事務遂行能力：Microsoft Office Word 及び Excel を業務において使用することができることをいう。

次のいずれかに該当する者は応募することができません。また、採用後は国家公務員の身分を有しますので、営利企業の役員等又は報酬を得る事業を兼業することはできません。

(1) 日本国籍を有しない者

(2) 国家公務員法（昭和22年法律第120号）第38条の規定により国家公務員となることができない者

(イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者

(ロ) 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

(ハ) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

8. 応募方法等

令和3年10月15日（金）（17時までに必着）までに、以下の書類を送付して下さい。

(1) 履歴書（様式は任意。本ホームページから様式 Word版 PDF版 をダウンロードして、使用していただいても構いません。）：志望動機欄において、希望する業務内容、ご自身の職種及び経験年数も明記すること。

(2) 最終学歴に係る卒業証明書

- (3) 業務内容に関する資格（学芸員資格等）をお持ちの方は、資格を証明できるもの
(4) 作文（様式は任意）：(1)「これまでの修学内容及び職務経験における取組と成果」及び(2)「自身の能力及び資質を活かして採用後取り組みたいこと」のテーマにつき、(1)については400字程度で、(2)については800字程度で述べて下さい。文中にて、ご自身の有する能力・実務経験等を織り込むとともに具体的な記載をお願いします。

9. 応募期間

令和3年9月28日（火）～令和3年10月15日（金）（17時までには必着）

10. 選考方法等

第一次選考（書類選考（経歴評定）及び作文試験）の上、第二次選考（面接（人柄、性向等についての人物試験）を行います。第二次選考日は、令和3年10月下旬頃を予定しています（都合により変更する場合があります。）。

第一次選考通過者には、第二次選考の日時を電話連絡いたします。

11. 給与等

俸給180,000円程度（大学卒の場合）

※ その他手当として、地域手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当、期末・勤勉手当、単身赴任手当等がある。

※ 採用者の学歴、経験年数及び他の職員の給与との均衡を勘案し決定する。

12. 書類郵送先・問い合わせ先

〒530-0043

大阪府大阪市北区天満1-1-79

独立行政法人造幣局 人事課

担当：熊谷、北野（06-6351-5158（直通））

メール：jinji-saiyo@mint.go.jp